

眼科 TAG 進捗状況報告

眼科 TAG Co-Chair

柏井 聡

[国際眼科会議(ICO) ICD-11 作業部会長]

1. 2012年に行った会議および決定事項

(1) 第9回眼科対面会議:2012年2月19日14:00-16:00(@WOC*¹)

於：アラブ首長国連邦アブダビ市Abu Dhabi National Exhibition Center, Capital Suite 3

- Ms. Christine Graham (米国サンフランシスコ市)がOphthalmology TAGの Editorial Managerとして採用され、委員に紹介された。
- WHOのMs. Sara Cottler から新しいICD-11のWeb画面 Morbidity browserの使い方の実演(via GoToMeeting)があり、linealization の仕方について説明があった(<http://apps.who.int/classifications/icd11/browse/l-m/en#>).
- WHOのDr. Robert JakobからICD-11のcode structureについてのupdateがあった。
- ICO(International Council of Ophthalmology, 国際眼科会議)の教育委員会の Karl Golniak委員長が会議を傍聴、国際的な用語の統一のためICD-11を教育のResourcesとして利用してゆきたい旨の発言があった。

(2) 第10回眼科対面会議:2012年5月7日14:00-16:00 (@ARVO*²)

於：米国フロリダ州フォート・ロダーデル市Broward Convention Center, Teleconference Suite

- 眼科の章の現況についてMs. Sara Cottler (WHO)から報告があった。
- WHO Technical OfficerのMs. Linda Bestから眼科のTAGが取り組まないといけない重要課題：用語の定義、構造上の問題、Dagger/Asterisksリストについての説明があった。
- Double Parenting問題：Ms. Best(WHO)からType 1 Parentingの説明があった。ICD-11のプリント版では、Code番号は1箇所にはしか表れないので、どこに割り振られるのかについてWHOとの間で議論が集中した。どのTAGがそのCode番号の所有者になるかはTAG間で取り決めないといけないが、主として治療を行う科に帰する(where the care is provided)という原則でDr. Robert Jakob (WHO)と一致した。
- Ms. Best(WHO)よりAsterisksの多くをSupplementary Chapterへ移動させたので、もとの場所に戻した方が良い疾患や欠落しているものがないか、TAGが確認、検討するようとの指示があった。Ms. Christine (Editorial Manager)がリストを作成しMs. Bestと調整することになった。
- Rare Disease TAGとの重複(overlapping issues)問題：Prof. Franz Grehn(緑内障作業部会長)より小児緑内障は緑内障の項目の中で、治療を行う眼科の章のなかにCodeとともに掲載するべきとの指摘があり。柏井より先天性

疾患が、現在、Rare Disease TAGがprimary TAGとなっているが、緑内障を含め眼科医が診断、治療にあたる先天性疾患は、眼科のTAGがprimary TAGとなるのが道理にかなっておりWHOに対応を求めた。Dr. Jakob (WHO)よりWHOは一方的な采配はふれないのでRare Disease TAGと眼科TAGとの調整のための機会を作るようにする旨の発言があった。

2. 今後の会議の予定

(1) 第11回眼科対面会議:2012年11月12日12:30-14:30 (@AAO*³)

米国ミネソタ州シカゴ市McCormick Place

(2) 第12回眼科対面会議:2013年5月5日～9日(@ARVO*²)

米国ワシントン州シアトル市Washington State Convention Center

(3) 第13回眼科対面会議:2014年10月18日～21日 (@AAO*³)

米国ミネソタ州シカゴ市McCormick Place

(略語)

*1. WOC: World Ophthalmology Congress

世界眼科会議

*2. ARVO: Association for Research in Vision and Ophthalmology

視覚と眼科学における研究集会

*3. AAO: American Academy of Ophthalmology

米国眼科アカデミー